

# 第1回行方ふれあいまつり

11月1日(土)・2日(日) 霞ヶ浦ふれあいランド

魅力いっぱい！笑顔いっぱい！来場者もいっぱい！



第1回行方ふれあいまつりが、11月1日(土)と2日(日)の2日間、霞ヶ浦ふれあいランドなどを会場に、開催されました。

このイベントは、「見て！食べて！遊んで！ふれあって！」を合い言葉に、昨年まで開催されていた「あきんど祭り」や「畜産まつり」、「漁師市」などを一つのイベントとして集約したものです。ステージイベントとともに、128軒の展示・販売・体験ブースを設け、行方の「食」「物」「人の心」を惜しみなく提供し、市内外から2日間で約5万人という、行方市が合併以降、最高の人出となりました。

2つのステージイベントでは、歌や踊り、キャラクターショー、模擬上棟式、抽選会など出店ブースと合わせて、来場者が1日、遊んで楽しめる盛りだくさんの内容となりました。出展者は、市内外の事業所やボランティア団体のほか、国や県、県内自治体などからも協力をいただきました。

1日目は、茨城放送の人気パーソナリティが会場から生中継を行ったほか、茨城新聞社が移動編集局を開設し、高校生市民記者が1日新聞記者として会場内を取材するなど、メディア各社にも取り上げられました。



- ①野菜宝船 ② KATSUMI ライブ ③消防服用体験 ④販売・展示・体験ブース ⑤仮面ライダーライブショー ⑥磯山純ミニコンサート
- ⑦玉造第1・第2・第3保育園合同によるよさこい踊り ⑧茨城新聞社1日市民記者(高校生)による取材・編集 ⑨オスペンギンのコミカルなトーク
- ⑩働く車試乗会 ⑪⑬大抽選会 ⑫大盛況の畜産まつり ⑭のぞみ幼稚園鼓笛演奏 ⑮茨城県警こひばりちゃん ⑯麻生保育園和太鼓発表



2日間開催された「ゆるキャラショー」には、行方市のほか、各自治体などから以下のキャラクターが参加しました。

なめりーミヨット（行方市）、ニコちゃんとなめぞう（行方市商工会）、みずまる（行方市開発公社）、ハッスル黄門（茨城県）、たき丸（大子町）、みとちゃん（水戸市）、まいりゅう（龍ヶ崎市）、つちまる（土浦市）、笠間のいな吉（笠間市）、あやめ（潮来市）、ひたまる（常陸大宮市）、おみたん（小美玉市）、まゆげった（結城市） ※写真は、11月2日のゆるキャラショー

おもいもグランプリを開催  
「ジャンボさつまいもコンテスト」



市民や観光客に広くさつまいもに親しんでもらうとともに、さつまいものさらなるブランド化を図ることを目的に、「おもいもグランプリ in なめがた」が開かれました。

「ベニアズマ」「べにまさり」「べにはるか」

のいずれかの品種で3kg以上の重さのさつまいもを、ふれあいまつりの開催期間中に持参することが応募条件となり、市内外の方から22点の出品がありました。

計量の結果、5・95kgのさつまいもを出品した小沼和子さん（芹沢在住）が1位に輝きました。

小沼さんを含む入賞者は、左記のとおりです。

順位	氏名	記録	品種
優勝	小沼和子	5.95 kg	べにまさり
準優勝	渋谷公夫	4.36 kg	べにまさり
第3位	箕輪信	4.30 kg	べにまさり



① トッキュウジャーション ② 漁師市を茨城放送が生レポート  
③ 龍ヶ崎コロケ販売ブース ④ 航空自衛隊ミニ制服試着体験



野菜宝船 募金をした方に行方産野菜をプレゼント



こちらの2次元コードを、動画再生機能の付いた携帯電話で読み取ると、行方ふれあいまつりが動画でご覧いただけます。

たくさんのおいしいもの、たくさん  
のイベント、たくさんのおいしい出の詰  
まった「第1回行方ふれあいまつり」。  
関係各位のご協力により、成功裏に  
開催することができました。  
市民が一体となって取り組んだイ  
ベントですが、市外から訪れた方か  
ら、称賛の意見が寄せられています。  
ラジオの生中継で初めて行方市を  
訪れた、「笑顔がいいね」「YES、抱  
きしめて」などのヒット曲で知られ  
るKATSUMI（カツミ）さんは、  
「行方市は豊かな場所、そしてすてき  
な人が多く住んでいるまちですね」と  
話していました。  
来年、行方市は市制施行10周年を迎  
えます。行方市の魅力を外に発信し  
ていくためにも、さらなる市民の一  
体化を図るためにも、今回のイベン  
トを通して得られた経験を、次回の  
開催に生かしていきたいと思えます。